



令和8年度

学校概要

高等部の教育について



長崎県立川棚特別支援学校 高等部

1 沿革

昭和38年4月1日	長崎県立光が丘学園内に川棚町立小串小学校・川棚中学校光が丘分校として精神薄弱教育開始
昭和48年4月1日	長崎県立川棚養護学校開校、光が丘分校廃止
平成22年4月1日	長崎県立川棚特別支援学校に校名変更
平成29年4月1日	長崎県立川棚特別支援学校高等部開設、「新校訓」・「新校歌」を制定
令和2年3月1日	高等部第1回卒業証書授与式
令和8年3月1日	高等部第7回卒業証書授与式

2 学校経営方針

(1)校訓

「明朗 協力 自立」

(2)学校教育目標

地域の特性を踏まえた創意工夫ある教育活動を通して、児童生徒一人一人の各教科等で育成を目指す資質・能力をバランスよく伸ばすとともに、個々の児童生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって「生きる力」を育む。

(3)目指す生徒像

- 心身ともに健康で前向きに明るく楽しむことができる生徒
- ルールやマナーを守り友達と仲良く助け合う生徒
- 生活に必要な力を身に付け、いろいろなことに挑戦する生徒
- 自立に向かって課題を解決しながら主体的に行動する生徒

(4)目指す学校像

- 生徒の人権を尊重し、一人一人を大切にしている学校
- 生徒が楽しく生き生きと安全に学ぶ学校
- 教師が切磋琢磨し、互いに協力し高めあっている学校
- 地域の特別支援教育に貢献するとともに、保護者・地域から信頼される学校

(5)高等部の目標

- ①豊かな社会生活を営む上で必要な知識・技能・態度及び習慣を身に付け、心身の調和や体力の向上に努める意欲、態度を育てる。
- ②地域社会で生き生きと生活するために、自己理解を深め、仲間や周囲の人々と協力・協調し、望ましい人間関係を構築しようとする意欲、態度を育てる。
- ③自立や社会参加に向け、自己選択・自己決定する力や自ら考え主体的に行動する意欲、態度を育てる。

3 卒業生の進路

(1) 日中活動の場

進路先	R元 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	計
企業就労	4	2	3	5	3	2	3	22
就労継続支援A型	2	1	2	1	1	0	2	9
就労移行支援	1	2	1	1	2	0	0	7
就労継続支援B型	3	9	5	6	6	4	9	42
生活介護	2	3	4	2	0	2	3	16
職業訓練校	1	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	1	1	0	1	0	3
計	13	17	16	16	12	9	17	100

(2) 生活の場

進路先	R元 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	計
自宅	9	12	9	13	9	7	9	68
グループホーム	3	3	2	0	3	0	3	14
施設入所支援	1	2	5	1	0	2	4	15
その他	0	0	0	2	0	0	1	3
計	13	17	16	16	12	9	17	100

4 高等部教育活動について

(1) 高等部行事（予定）

月	行 事	月	行 事
4	入学式 対面式 歓迎会・歓迎遠足	10	校外学習（1・2年） 現場実習（3年） 職場見学（1年）
5	運動会 障害者スポーツ大会	11	長崎県高等学校総合文化祭 川棚げんきまつり（文化祭）
6	長崎県高等学校総合体育大会 校内実習（1年） 現場実習（2・3年）	12	持久走大会 修学旅行（3年） 交流及び共同学習（2年） 生徒会役員選挙
7	生徒総会 長崎県特別支援学校キャリア検定（3年）		
8	登校日（平和学習）	1	現場実習（1・2年）
9	高等部体験入学	2	高等部入学者選考検査 感送会（3年生を送る会）
		3	卒業式 長崎県特別支援学校キャリア検定（1・2年）

(2) 週授業時数

	各教科等	1年	2年	3年
教科別の指導	国語	2	2	2
	社会	1	1	1
	数学	2	2	2
	理科	1	1	1
	音楽	2	/	2
	美術	/		2
	保健体育		※①4	※①4
	職業	※①1	※①1	※①1
	家庭	2	2	2
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	6.4	6.4	6.4
	生活単元学習又は作業学習	2	2	2
	作業学習	7	7	7
特別活動		1	1	1
自立活動		※①1~5	※①1~5	※①1~5
特別の教科 道徳		※②	※②	※②
総合的な探究の時間		※③	※③	※③

※①生徒の実態に応じて保体（朝の運動）、職業（作業学習）を「自立活動」にかえることができます。

※②「特別の教科 道徳」の内容項目は、各教科等を合わせた指導の中で指導します。

※③「総合的な探究の時間」は、活動内容に応じて時間を振り替え、まとめ取りで設定します。

(3) 週時間割（予定）

校時	曜日	月			火			水			木			金				
	時間\学年	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3		
1	8:40~8:55	日常生活の指導（SHR）																
	8:55~9:20	保健体育（朝の運動）/自立											清掃活動					
2	9:30~10:20	音	数	国	保健体育			作業学習			保健体育			音	職	数		
3	10:30~11:20	数	美術	家庭	家庭	国	自	作業学習			数	家庭	職	作業学習（生単）				
4	11:25~12:15	国	美術	家庭	家庭	自	国	作業/自立			国	家庭	数	作業学習（生単）				
	12:15~12:40	日生（昼食指導）																
	12:40~13:00	昼休み																
5	13:00~13:50	作業学習			理科			作業学習			自	国	選	特別活動				
6	13:55~14:45				社会			作業/自立			職	数		日生				
7	14:45~15:10	日常生活の指導（SHR）											15:10 下校			14:15 下校		

※3年生の「選択」は音楽か美術のどちらかを選択します。

※時間割表中の「日生」は日常生活の指導、「自」は自立活動、「職」は職業、「生単」は生活単元学習の略。

(4) 通知表（2期制）

年間2回お渡しします。

①前期：10月上旬

②後期：卒業式（3年生）、修了式（1・2年生）の日

※学校の教育活動は3学期制です。

(5) 特色ある教育活動

①地域に根ざした教育活動

作業学習において選択作業（窯業班、農工班、ハンドクラフト班）と学年作業（クリーン&サービス）を地域展開することで、地域に貢献する喜びや自己肯定感を育むことを目指します。また、地域の特別支援教育への理解・啓発を図ります。

- ・選択作業：作業に関する基礎的技術を学び、校内や校外での販売活動や実践を行います。
- ・学年作業：学習で身に付けた基礎的作業能力を生かし、地域の公共施設等で清掃などを実践します。また、キャリア検定で必要とされる清掃技能の習得を図ります。

②個に応じたキャリア教育

障害特性や個々の実態に配慮したきめ細かな指導・支援により、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基礎的能力や態度を育み、個々のニーズに応じた将来の社会参加の実現を目指します。

③進路実現を目指した現場実習

1年時の6月に校内実習（2週間）を行い、その後、企業や福祉事業所等での「現場実習」を卒業までに5期、合計して13週間実施します。その経験を基にして卒業後の進路を具体的に考え、一人一人が自分に合った進路を実際に経験しながら見付けます。

(6) 使用教科書

- 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、職業、家庭の教科書を選定します。

5 その他の学校生活について

- 登下校時のスクールバスの運行はありません。公共交通機関（JR・路線バス）の利用、または、保護者による送迎となります。

将来の社会自立などを考え、できる限り公共交通機関での通学をお願いします。

（かわたな・はさみタウンバス 8：36 学校着）

（J R：佐世保方面から小串郷駅7：21着 川棚方面から小串郷駅7：32着）

- 昼食は、自宅からの弁当持参となります。

- 制服（通学靴、上履きを含む）・体操服（帽子、グラウンドシューズ、体育館シューズを含む）作業服（帽子を含む）・通学バッグについては学校指定となります。

※身体的な理由等から指定物品の使用が難しい場合はご相談ください。

- 部活動として、陸上競技部とバドミントン部があります。各部、平日の放課後（週に3～5日）、短い時間ではありますが、高総体や対外試合の参加に向けて練習に励んでいます。また、昨年度よりボランティア同好会が発足し、週2日程度活動しています。

長崎県立川棚特別支援学校

〒859-3618

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷1600番地

TEL 0956-82-2203(事務室) 0956-82-2295(職員室)

FAX 0956-82-2488

HP <http://www2.news.ed.jp/section/kawatana-ss/>